

先取り★マーケットレビュー

今回のテーマ

今後のテック株をどう見るか

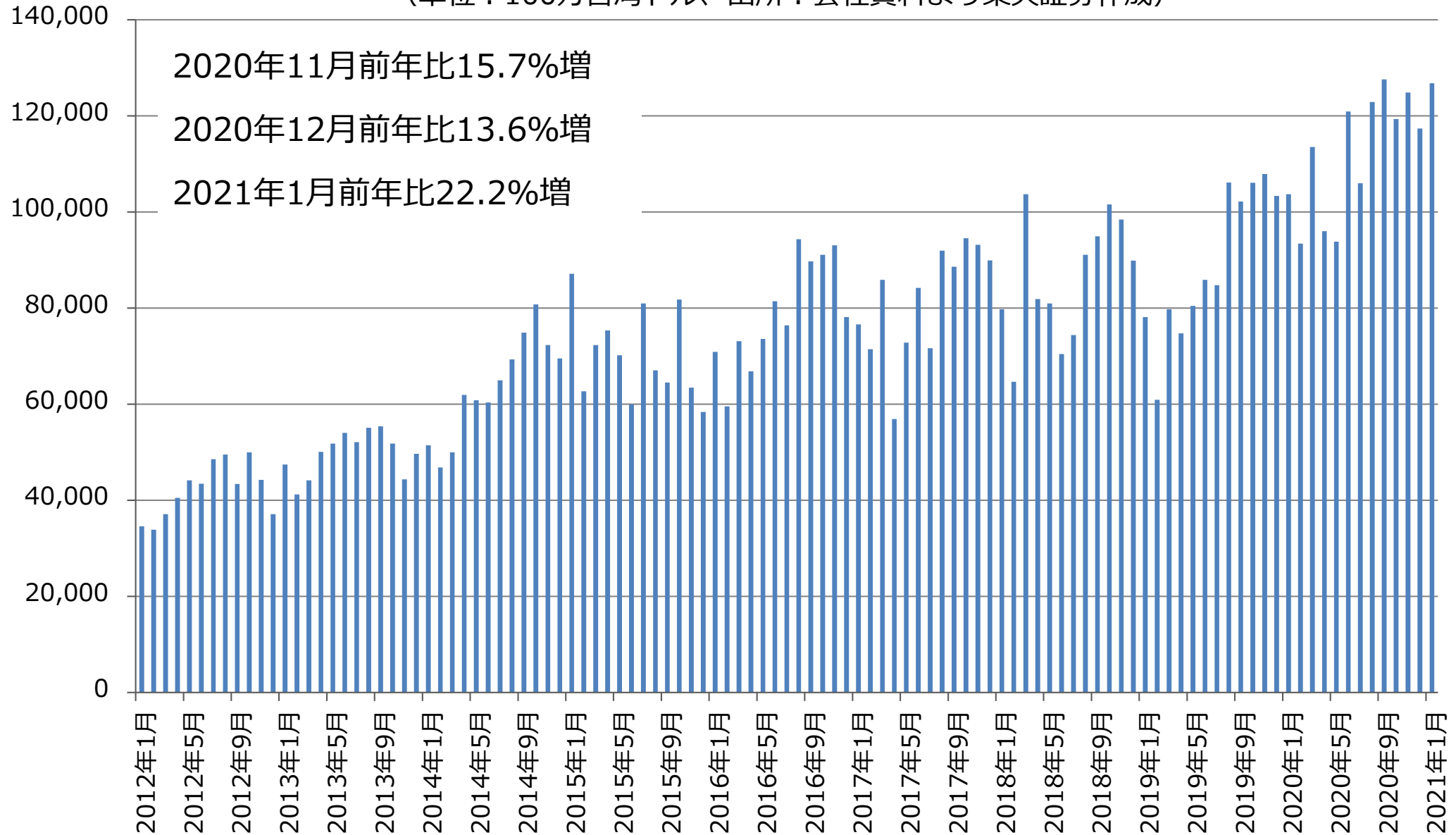
2021年2月24日（水）

楽天証券経済研究所

チーフアナリスト 今中 能夫

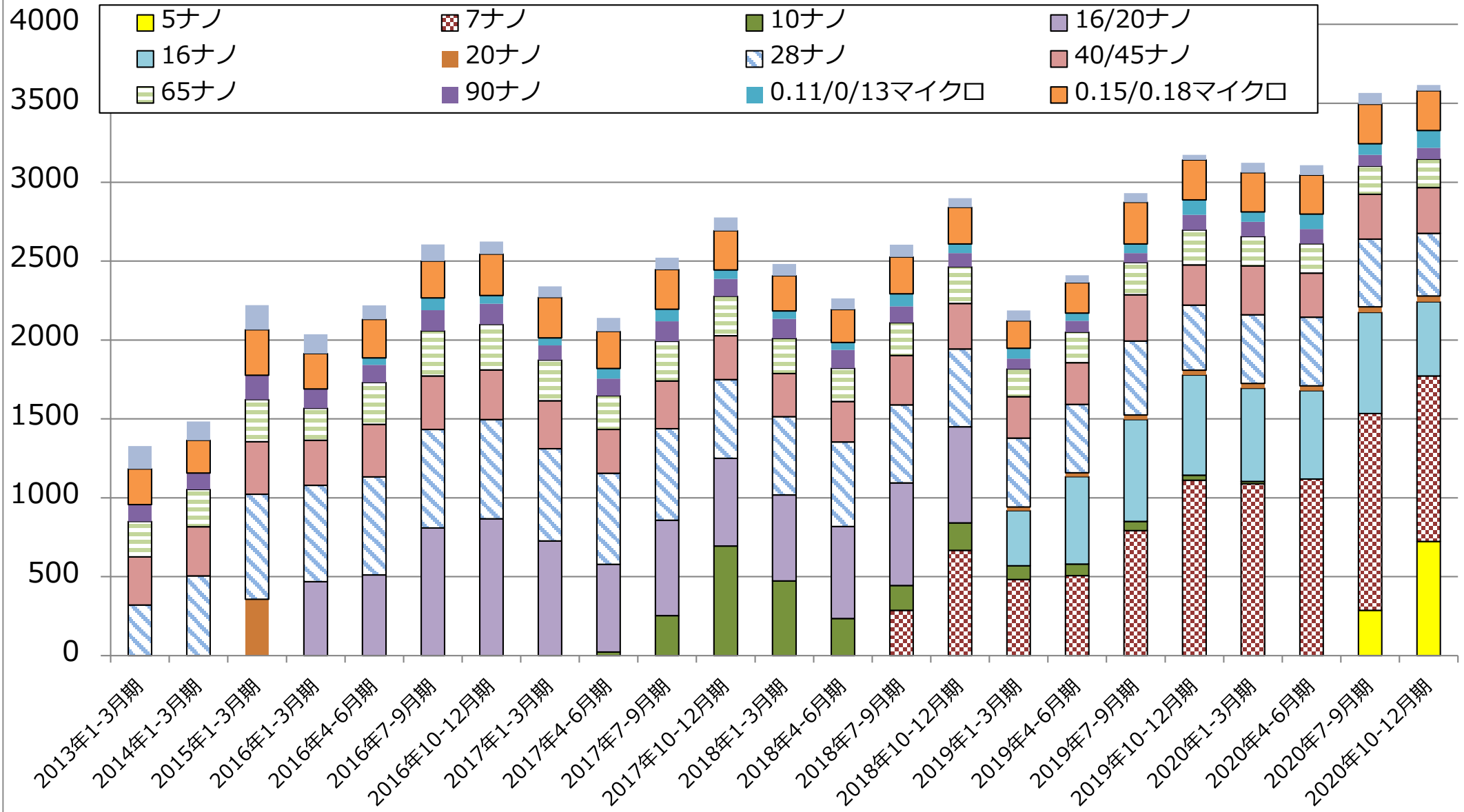
TSMCの月次売上高

(単位：100万台湾ドル、出所：会社資料より楽天証券作成)



TSMCのテクノロジー別売上高

(単位：億台湾ドル、出所：会社資料より楽天証券計算)



大手半導体メーカーの設備投資

	TSMC (億米ドル)	前年比	インテル (億米ドル)	前年比	サムスン（半導体部門） (兆ウォン)	前年比
2014年12月期	95.22		101.05		14.0	
2015年12月期	81.23	-14.7%	73.26	-27.5%	14.7	5.0%
2016年12月期	101.90	25.4%	96.25	31.4%	13.2	-10.2%
2017年12月期	108.60	6.6%	117.78	22.4%	27.3	106.8%
2018年12月期	104.60	-3.7%	151.81	28.9%	23.7	-13.2%
2019年12月期	149.00	42.4%	162.13	6.8%	22.6	-4.6%
2020年12月期	172.40	15.7%	142.59	-12.1%	32.9	45.6%
2021年12月期会社予想	250~280	45.0~62.4%				
2021年12月期楽天証券予想	260.00	50.8%	150.00	5.2%	37.0	12.5%
2022年12月期楽天証券予想	300.00	15.4%	160.00	6.7%	41.0	10.8%

出所：各社会社資料、報道より楽天証券作成

注：1ウォン=0.09円、1ウォン=0.0009ドル。

インテル、AMD、エヌビディアの四半期売上高

	インテル	前年比	AMD	前年比
2017年1-3月期	14,796		1,178	
2017年4-6月期	14,763		1,151	
2017年7-9月期	16,149		1,584	
2017年10-12月期	17,053		1,340	
2018年1-3月期	16,066	8.6%	1,647	39.8%
2018年4-6月期	16,962	14.9%	1,756	52.6%
2018年7-9月期	19,163	18.7%	1,653	4.4%
2018年10-12月期	18,657	9.4%	1,491	11.3%
2019年1-3月期	16,061	0.0%	1,272	-22.8%
2019年4-6月期	16,505	-2.7%	1,531	-12.8%
2019年7-9月期	19,190	0.1%	1,801	9.0%
2019年10-12月期	20,209	8.3%	2,127	42.7%
2020年1-3月期	19,828	23.5%	1,786	40.4%
2020年4-6月期	19,728	19.5%	1,932	26.2%
2020年7-9月期	18,333	-4.5%	2,801	55.5%
2020年10-12月期	19,978	-1.1%	3,244	52.5%

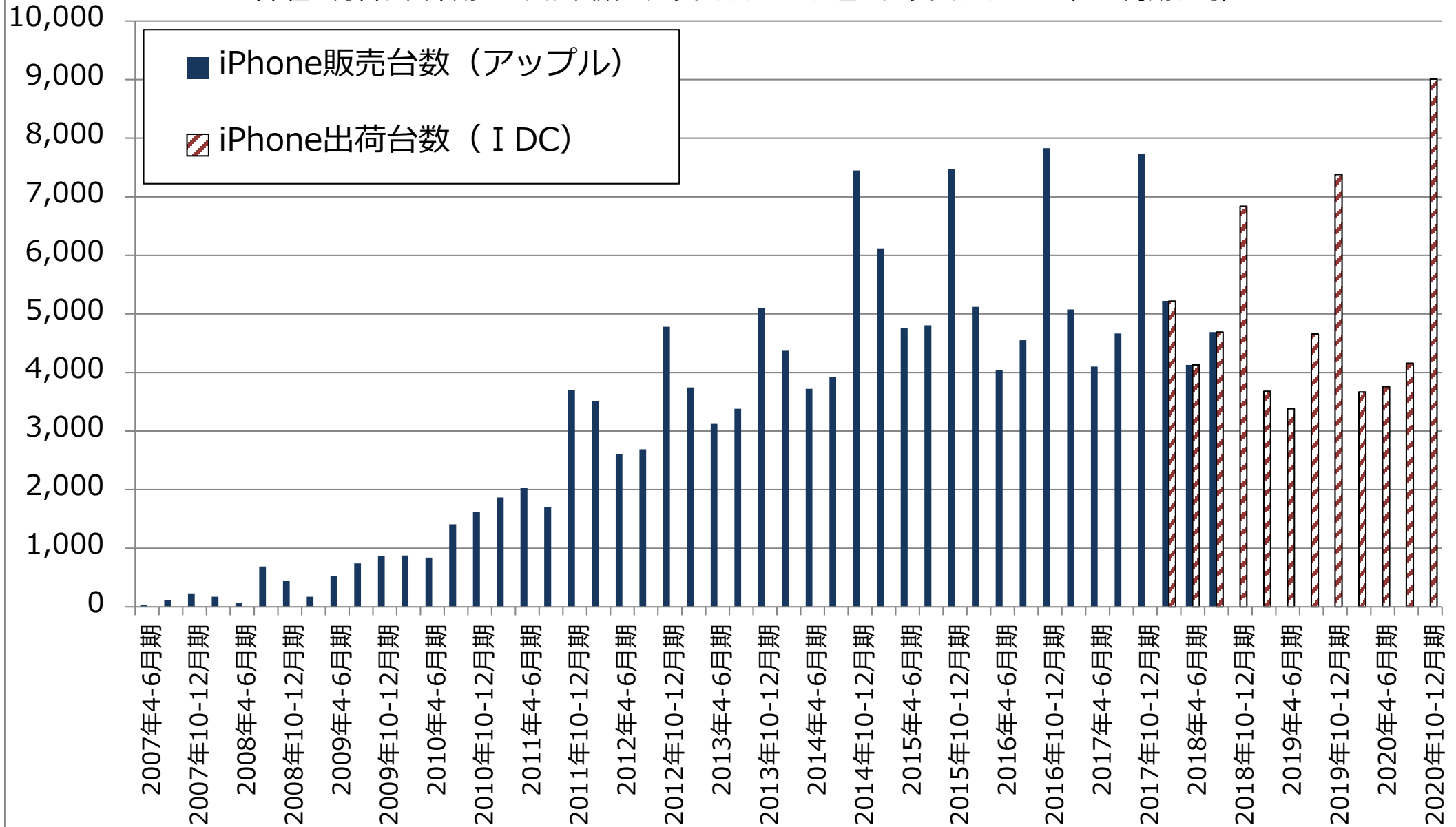
単位：百万ドル

出所：会社資料より楽天証券作成

	エヌビディア	前年比
2017年2-4月期	1,937	
2017年5-7月期	2,230	
2017年8-10月期	2,636	
2017年11月-2018年1月期	2,911	
2018年2-4月期	3,207	65.6%
2018年5-7月期	3,123	40.0%
2018年8-10月期	3,181	20.7%
2018年11月-2019年1月期	2,205	-24.3%
2019年2-4月期	2,220	-30.8%
2019年5-7月期	2,579	-17.4%
2019年8-10月期	3,014	-5.2%
2019年11月-2020年1月期	3,105	40.8%
2020年2-4月期	3,080	38.7%
2020年5-7月期	3,866	49.9%
2020年8-10月期	4,726	56.8%
2020年11月-2021年1月期		

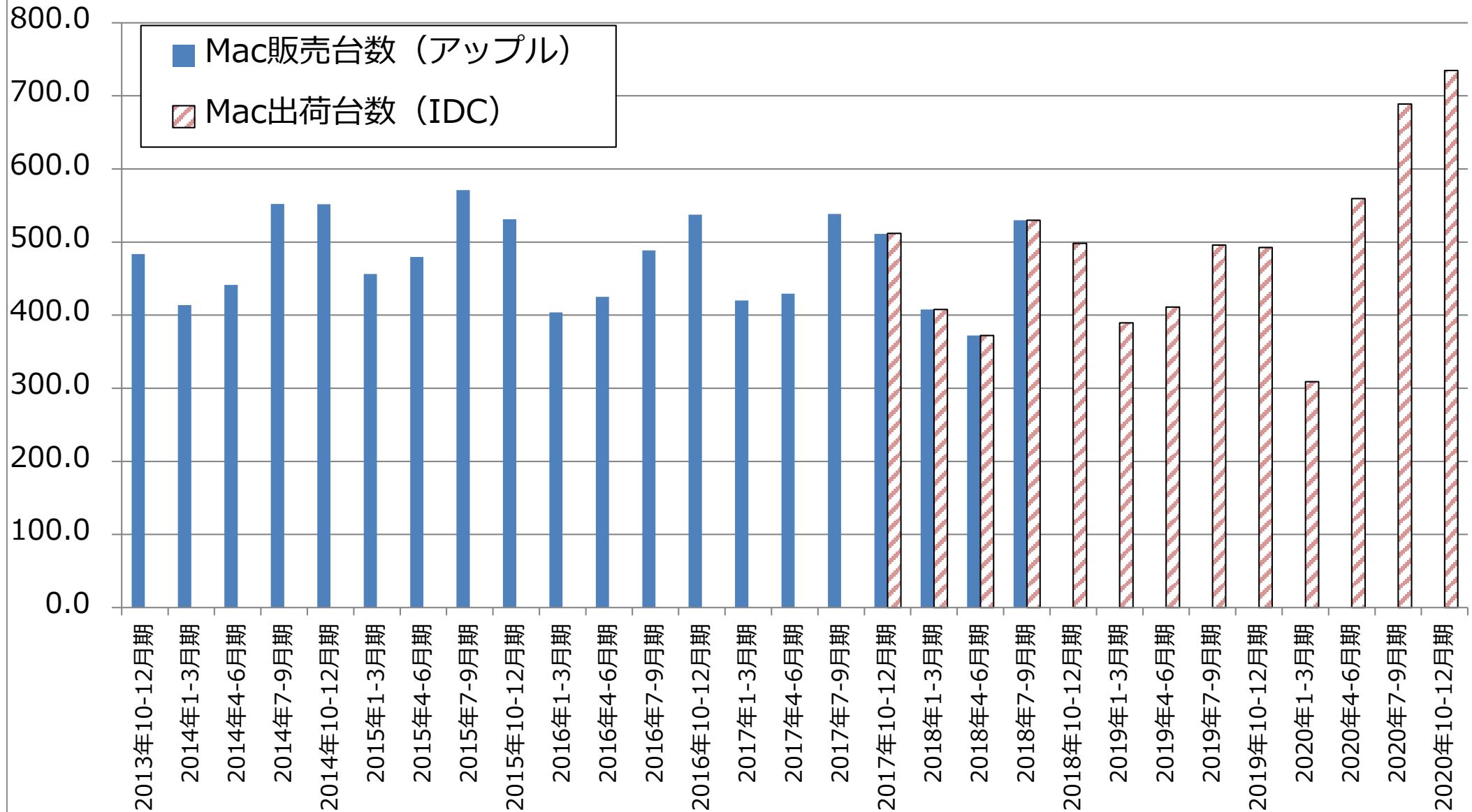
iPhone出荷台数

(単位：万台、四半期ベース、出所：アップル、IDC。注：アップルは2018年7-9月期まで)



Mac出荷台数

(単位：万台、出所：アップル資料、IDCプレスリリースより楽天証券作成)



日本と世界の半導体関連企業（主要企業のみ）

分野	海外	日本
大手デバイスメーカー（ファウンドリ）	TSMC サムスン グローバルファウンドリ	
大手デバイスメーカー（ロジック）	インテル AMD エヌビディア テキサス・インスツルメンツ オン・セミコンダクター クアルコム NXP	ソニー ルネサスエレクトロニクス
大手デバイスメーカー（メモリ）	サムスン SKハイニックス マイクロン・テクノロジーなど	キオクシア（未上場）
半導体製造装置	アプライドマテリアルズ ASML ラム・リサーチ テラダイン KLA	東京エレクトロン アドバンテスト レーザーテック SCREENホールディングス ディスコ
EDA	シノプシス ケイデンス・デザイン・システムズ メンター・グラフィックス（未上場）	
シリコンウェハ（高級品、準高級品）	シルトロニック	信越化学工業 SUMCO

出所：楽天証券作成

注：シルトロニックはフランクフルト中心に欧州市場に上場。

●改めて、日本株だけでなく、アメリカ株（アメリカ上場株）に注目したい。

✓世界トップのグローバル企業が多い。

✓優秀な経営者、経営幹部、技術者が集まっている。成長志向が強い会社が多い。

✓ **1株から買える**。50～100万円で優良株を5～10銘柄以上入れたポートフォリオを組んで「お試し」投資が出来る。日本株で優良株のポートフォリオを作ろうとすると1000～2000万円以上必要。最初から真剣勝負になってしまう。

●今、気を付けるべきこと。

✓長期金利の上昇。

✓新型コロナワクチンが有効で、普及した場合どうなるか→ショッピファイ（SHOP、NYSE上場。世界最大規模のネット通販サイトの構築支援会社）の「警告」。「2021年12月期も高い成長が続くだろうが、2020年ほどではないだろう。ワクチンが効いて人々がより自由になれば、店舗で買い物をする人も増えるだろう。」（ショッピファイの2019年12月期は47%増収、2020年12月期は86%増収）。

●世界の半導体関連企業、アメリカの大手IT企業に改めて注目したい。